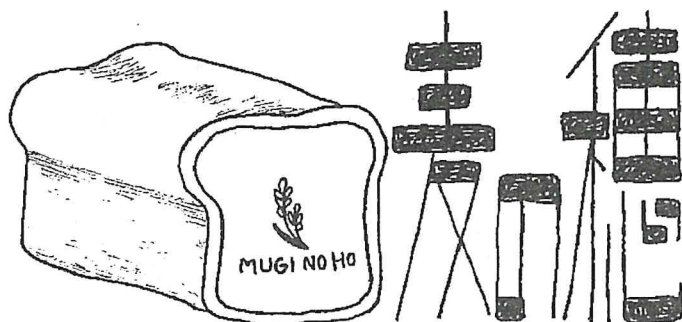




第97号

2026年9月

認定特定非営利活動法人

麦の会

TEL&FAX

022-299-1279

〒983-0834 仙台市宮城野区松岡町 17-1

郵便振替口座 02200-8-46178

E-mail : muginokai@k5.dion.ne.jp <https://www.muginokai-koppe.com>

目次	共同連宮城大会報告	飯嶋 茂	… 1p
	共同連宮城大会を終了して	松本 祐一	… 2p
	共同連宮城大会で考えたこと	松木 知徳	… 5p
	共同連宮城大会に参加して	佐藤 里咲	… 8p
	我が家レポート	ひろむの妹	… 10p
	トーマスカプセルプラレール	落合 佑太	… 11p
	共同連全国大会	阿部 央希	… 12p

第41回共同連全国大会 in 宮城、ご参加・ご協力ありがとうございました。

宮城大会実行委員会事務局長 飯嶋 茂

2025年12月に実行委員会を立ち上げてから、月1回の実行委員会と事務局会等を行い、準備を進めてきました。

実行委員会は、これまで共同連大会へ参加したことがある個人・団体はわずかで、大会テーマ・大会案内文を検討する中で、共同連ってなにということを理解してもらいながらすすめました。

おかげさまで当日は、全国から250名を超える人が集まり、大会は無事終了しました。

実行委員会の事務局長という立場上、大会中は裏方に徹していたため、大会の中身はほとんど聞くことはできなかったわけですが、それぞれシンポジウム・分科会に参加した人のお話やアンケートを見る限り、おおむね内容も好評だったように思います。

コッペからも20名ほどで参加し、交流会では、グループパフォーマンスに出演し、大活躍でした。

今回の実行委員会を通してできたつながりをいかして、今後も活動していきたいと思っています。

皆さん、ご協力ありがとうございました。

共同連宮土成県大会を終了して。

第41回共同連宮土成大会実行委員長
みやぎアピール大行重カ実行委員会
木公本ネ右一

8/29(土)~8/30(日)全国社会的事業所
共同連宮土成県大会にお忙しい中ご参
加いただきありがとうございます。

去年度9月の共同連熊本県大会
閉会式で次回開催土也宮城県
仙台市大会の挨拶で了解いただき
くことが出来10月から宮土成県大会
実行委員会スタートの第一歩が
始まりました。

12月の仙台市旭ヶ丘市民センターで
共同連宮土成大会立ち上げ集会
がスタートして実行委員長木公本ネ右、
副実行委員長長及川智でみやぎ
アピール大行重カ実行委員会の

第章が11者の当日担当者ご承言忍され
正式に実行委員会をスタート至
いたしました。

今回は2回目の開催であり、
実行委員会全体的に「副実行
委員長の新設。」~~等~~で改善策とて
がくがえ全会一致で可決されま
した。

実行委員会団体は #20 団体
まで実見することこの1年間
会場易石霍イ果 フォレストイ仙台、交流会
会場易東北ネ福 不止大*学イ仙台東口
キャンパスで会場易所白々には大変
苦勞して来しました。

共同連東北ブロックもスタート致しまして今年の11月に12年に なります。共同連全国のみなさん 今回このチャンスをお預かりいただきまして ありがとうございます

でございます。

実行委員長松本ネ右一と致しましては大変なことは交流会の会場並びについていこうでした。

アリスト仙台ー地下鉄東北四番丁馬ー仙台馬ー東北福祉大学 東口キャンパスのスタートでした。

NPO法人はっすの森 での米斗王里等について王里理事長菊田木美はじめとしたスタッフのみなさんおいきがしい中18:45~20:45分の2時間支店についてありがとうございます。

150名でもりあがることができ ~~ました~~ 賞状じゅう、開始台前のうち合も世、会場案内では入口のドアについては半じょうで入口があります。しかし入れず大変申しわけございません。

でした。予定じょう おおきまして、米斗王里について食べられることが出来ました。150名のご参加についてありがとうございます。

全イ本会 からは見てかんじ左のはイスが ~~し~~ 席になるまで又は当日の申も返もあるくいて来て下さることどうまく成エカ出来たと思います。米斗会については 9:30~12:00の間第1系11~第5系且の開始前 会場の案内、発 ~~是~~ 意者の水くはり系冬

了イ後に実行委員長木公本ネ右一は
第3分科会にご参カロ至致しました。

最後に なりますづ"大会翌日8/31(月)
AMに仙台馬尺長日時間かけてご参加
至致したたくまもと障がい者労働センタ

のご参カロ者の乗弁車全系泉ホームで
10:22分発はやぶさ108号で見送り
至致しました。

ヤマト北海道~九州からの300名の
ご参カロ、実行委員長木公本ネ右一の200
名の目標達成(交流会150名)するこ
とが出来ました。

共同連全国のみなさん、共同連東北
ブロック宮城県、山形県、福島県、
新潟県のみなさん、みやぎアピール
大行重カ実行委員会の仲間2日間
きびしい大会でしたが"本当にあり
がとうございしました。

ク28(メ)熊本県二度目大地震の
お見まいを申し明げるとともに
大会終了のごあいさつと至致し致

引きつづき共同連東北ブロック山形
県、福島県、新潟県開さいについて
共同連に提案至致します。

2026、8、31

第41回宮城県大会実行委員長
みやぎアピール大行重カ実行委員会

木公本ネ右一

「こわれゆく福祉」から「ともにつくる福祉」へ 第41回共同連全国大会 in 宮城で考えたこと

松本知徳

2026年8月29日(土)、30日(日)の2日間、第41回共同連全国大会 in 宮城がフォレスト仙台で開催され、全国各地から約200人が参加しました。大会のテーマは、『「こわれゆく」福祉の中で、ともに働く・ともに生きるをどうする』。刺激的なテーマのもと、これからの福祉について活発な議論が行われました。

私にとって共同連の全国大会への参加は今回が初めてでしたが、これからの障害福祉を考えるうえで多くの学びがありました。記念講演とシンポジウムを中心に、そこで考えたことをお伝えします。



大会の横断幕

共同連は、障害のある人もない人も共に働く事業所の連合体として、1984年に結成されました。ひきこもりやホームレス状態にある人など、社会的に不利な立場に置かれた人も含め、一般就労と福祉的就労という従来の枠組みに収まらない新たな働き方の道である「社会的事業所」を模索してきた団体です。全国大会は毎年開催されており、宮城県での開催は2010年以来、16年ぶりとなりました。

制度や言葉が人を分ける危うさ

埼玉県立大学名誉教授・朝日雅也先生の講演「障害福祉制度はどうなっていくのか」は、とても印象深いものでした。長年取り組まれてきたインクルージョンの歴史を踏まえ、障害福祉制度の現状と課題が示されました。中でもはっとさせられたのは、権利と生活を支えるはずの制度が、時に障害を「特別なもの」として固定化し、人を分ける側面を持ちうる、というご指摘です。私たちは言葉にすることによって、互いの考えを共有し、多くの問題を解決してきました。一方で、言葉で定義することは、対象とそうでないものを区別することにもつながります。



全国から参加者が集い活気にあふれる会場

私は以前、企業の人事に携わっていました。「女性活躍推進」「シニア活用」「障害者雇用」「外国人採用」……。人事のテーマは、課題を設定すると同時に、人を特別なカテゴリーでくくってしまう危うさを、いつもあわせ持っています。制度もまた、同じ構造を抱えているのではないかと考えさせられました。この点は、以前の記事「障がい者支援の現場で再発見した『ダイバーシティ』を体現する価値」でも考えたテーマです。支援や制度が充実した今日だからこそ、それらが人を分ける仕組みになっていないか、地域の中で共に学び、働き、暮らす機会につながっているかを問い続ける必要があると感じます。

制度ではなく、一人ひとりから考える

講演では、多様な事業者が参入するなかで、事業理念や日々の運営から、障害のある本人一人ひとりの声や暮らしが見えにくくなっているという問題提起もありました。報酬改定や、報酬を増減させる加算・減算によって、事業者を政策の方向へ誘導することには限界があります。事業者が制度への対応そのものを目的にせず、本人を中心に考えるという原点に立ち返る必要があるとの提言がなされました。

福祉事業の経営に携わっていると、制度改正や自治体の方針に対応して運営することが求められます。しかし、その対応に追われるうちに、本来の政策の目的や事業の理念が薄れ、制度の要件を満たすこと自体が目的になってしまう危うさがあります。「この対応は、本人の暮らしや働き方を本当によくしているだろうか」と立ち止まり、原点を確かめる機会が必要ではないかと思えます。

シンポジウム『『こわれゆく』福祉の中で、ともに働く・ともに生きるをどうする』

シンポジウムでは、共同連、きょうされん、手をつなぐ育成会事業所協議会、全Aネットを代表する4人のシンポジストによる率直な議論が行われました。一部の事業者による短期的な収益を優先した運営や不正請求、制度の趣旨から外れた事業運営が社会問題となるなか、その背景にある自治体の指導監査体制や報酬体系など、制度面の課題が指摘されました。同時に、問題は一部の新規参入事業者だけにあるのではなく、既存の福祉事業者も、給付や加算の取得を目的化していないかという「足元」への問いが投げかけられました。



互いの情報や思いを交換した懇親会

また、深刻な人材不足のなか、福祉従事者の専門性に見合った社会的評価と処遇を高めながら、福祉本来の目的と持続可能な事業運営を両立させる、難しいかじ取りが求められています。

農業種で培われたノウハウを持つ事業者の参入は、サービスや働く場の選択肢を広げ、新たな実践を生む可能性があります。当事者や家族、支援者、学校、企業、地域住民など、多くの人との連携が求められるなか、多様な背景や経験を持つ事業者や人材が福祉に参画することには、大きな意義があると思います。法人格や参入時期だけで事業者を一律に評価するのではなく、誰のため、何のための事業なのかを問い続けられるか。本人の声に耳を傾け、試行錯誤を重ねながら、多様な人と実践を共につくっていきけるか。その姿勢が問われているのではないのでしょうか。

私が大会から受け取った手がかりは、制度より先に一人ひとりの声を聴くこと、法人格や所属を越えて学び合うこと、そして地域の中に共に働き、暮らす場をつくることでした。私たちには、地域に根ざしながら、時代の変化に対応する実践が求められています。

私たちには、地域に根差しつつ、時代の変化に対応する実践が求められています。本大会のテーマである「こわれゆく福祉」を嘆くにとどまらず、「ともにつくる福祉」を構想し、形にしていこう。そのために、これからも仲間と探究を続けたいと思います。

共同連全国大会のちらし

全国大会では、はじめに私は受付で
にちら資料です」と言いながら渡しました。
その次に、埼玉県立大学名誉教授の
朝日雅也さんの話を聞きました。
特別報告の飯塚淳子さんの話を
聞いたら泣きそうでした。
6時半から、交流会がありパフォーマンス
大会に出ました。

私は、緊張して、なかのやくんの前で、
少し左足だけが震えてしまいましたか、
でもちゃんとなかのやくんと各刺交槩が
出来ました。

飯山島さんと金澤さんに付き合ってもら
い、いろいろな人と各刺交槩が出来ました。
コッパのみんなとEリサとゆかいな仲間
というグループで「世界に一つだけの花」
「てんとう虫のサンバ」を披露しました。

アンコールもありました。
なかのやくんが、「俺、番長の大ファンにな
りました」と言ってくれました。

本当に楽しかったです
私は自分の世界に入り、マイクを持って
しゃべりました。

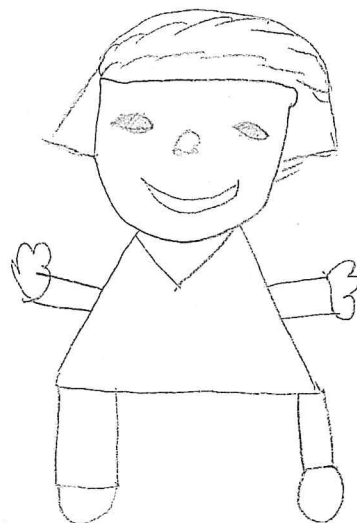
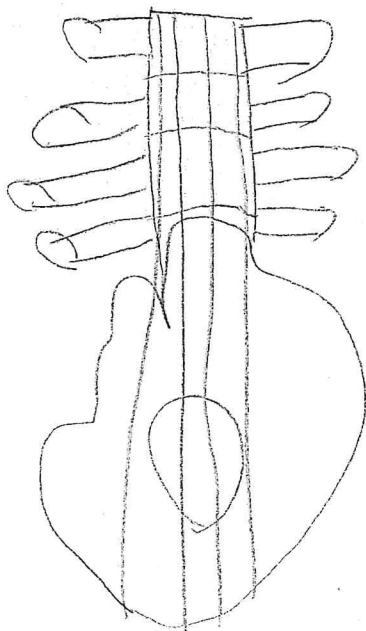
食事も美味しかったです。

次の日の第3分科会で、なかのやくん
の話を聞きました。

「わはわ」と「あいコープ」牧場の豚の話
を聴きました。

とても楽しかったです。

コッパの番長 佐藤里咲



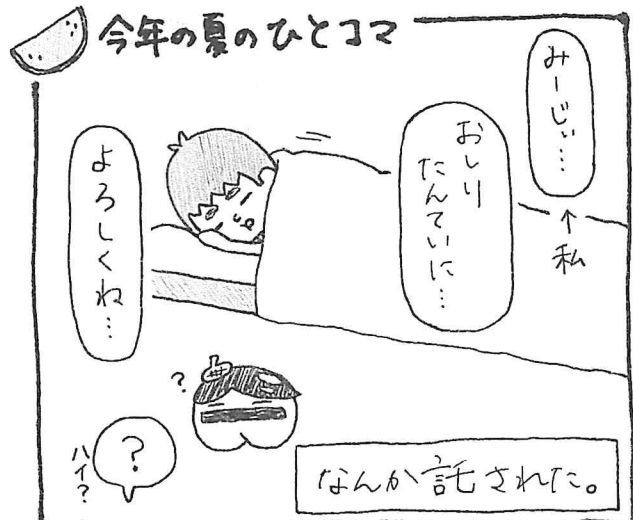
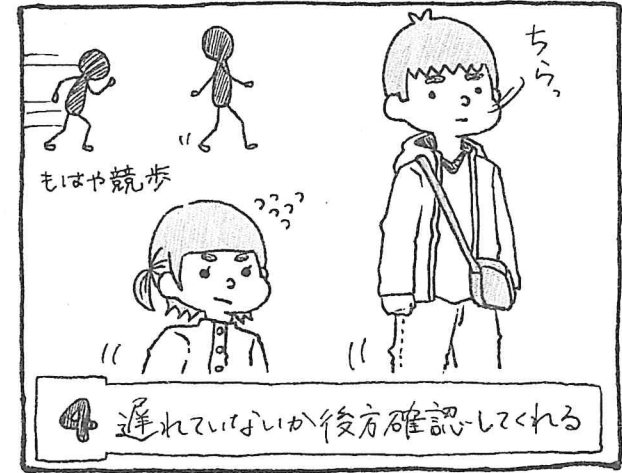
我が家

レポート

ひろむの妹

兄のスマホに入っていた大量の
不要なアプリを無断で削除したら
訝しげな顔をされた夏でした。

兄のいいところを紹介します。

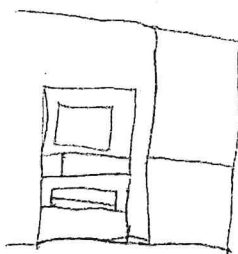
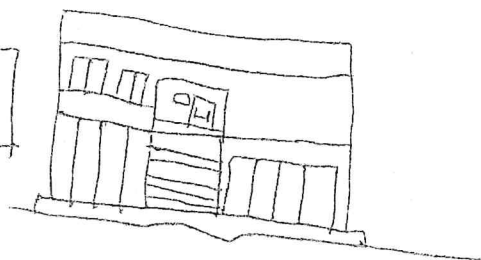


トーマスカプセルホテル 2027 新作

いろんなディーゼル

港合佐太

トーマス	トーマス
ディーゼル	パーシー
ムービー	デューク
ソルティー	サージェント
デニス	ピーターサム
ノーマン	スマジ
ボコ	スマジ
ディジー	スマジ
ディーゼルクラス40	はってんき
デリック	かし
ディーゼル10	とびらつきかし
タンク	かし
とびらつきかし	きかんこ
かし	レールセット
ディーゼルワークス	まがレール
大てんかしだい	
レールセット	
まがレール	



テレビ
= 2017.1

共同 連全国大会

阿部 央希

コッペのメンバーはスmppの世界一
だけの花をひろいました。まずは
コッペの一人で自己紹介をしました。
いよいよ伊藤 藤宗弘さんがキターを
ひいて世界一だけの花をひろ
いて皆で歌いました。リズムがうまく
できてよく流れ本当に良かったです。
歌って おどって 本当にすばらしい
かったです。うまくできて良かったと
思っています。このあと元氣張って
くれたコッペの伊藤 未来、佐藤 黒咲
金兼田君です。おどって 長康君、テッヤ
君、幸子さんも本当にありがとう
い いかんじこれがスmppの
世界一だけの花でした。